

余暇を広げる視点(今後更新あり)

～好きな活動だけがスタートではない～

好きで できる活動	生活の中の1つの活動として設定する。見通しを伝える。適切ではない内容は、設定しない、又は適切な形に変えて設定する(場所、内容など)。
できる活動 (好きではない・嫌いでもない)	活用し機会を設定する。見通しを伝えて実施する(終わりを明確にする)。生活の中の1つの活動として設定する。
芽生えの活動 (好き又は好きでも嫌いでもない)	勉強や仕事のように、1対1のエリアで教える。活動内容・やり方・見通しが見える形でわかりやすくする。できたものは自立エリアで一人で実施する(→遊びエリア、生活の1つの活動として設定する)。
落ち着く活動	生活の中に計画的に組み込む、見通しを伝える(終わりを明確にする)。
興奮する活動 (好きな活動でも)	場所・境界・見通し(終わり)を明確にして実施する。
好きな活動で感覚的な活動	場所・境界・見通し(終わり)を明確にして実施する。興奮の状態や依存性を確認しながら調整する。

©Atsushi Mizuno

“自閉症 フレームワーク”

※この資料は今後検討と修正を重ねていきます

2015/02/5現在

自閉症教育・支援フレームワーク

BOUZAN NOTE!!

水野敦之 オフィシャルサイト

皆様とのお時間を楽しくしています!

自閉症生活デザインコーディネーター、自閉症教育・支援コンサルタント



自閉症 フレームワーク

検索